

2026 年度入学案内

上海リビングストーンアメリカンスクール・日本部・
日英バイリンガル小学部（インリッチドクラス）



ご挨拶

上海リビングストーンアメリカスクール（以下 SLAS）はアメリカ下院元議長 Honorable Robert L Livingston 氏によって創設された、中国で初めて幼稚園から 12 年生までアメリカの教育システムを導入した国際学校です。SLAS 日本部はそのキャンパス内に開設された、オリジナリティあふれるセクションです。

SLAS 日本部では、主に日本人の児童・園児にむけた特別な教育プログラムを実践しています。

アメリカンスクールならではの伸び伸びとした環境の中、「楽しさ」「やりがい」を感じながら子どもたち自らが成長できるように指導・保育を行っています。

子どもたちの可能性は無限大です。スクールライフの中でたくさんの友だちとの関わり、様々な経験を通じることで、将来世界で活躍できるようなすばらしい個性を引き出していくことが私たちの目標です。

学校概要・組織図

施設名：上海リビングストーンアメリカンスクール

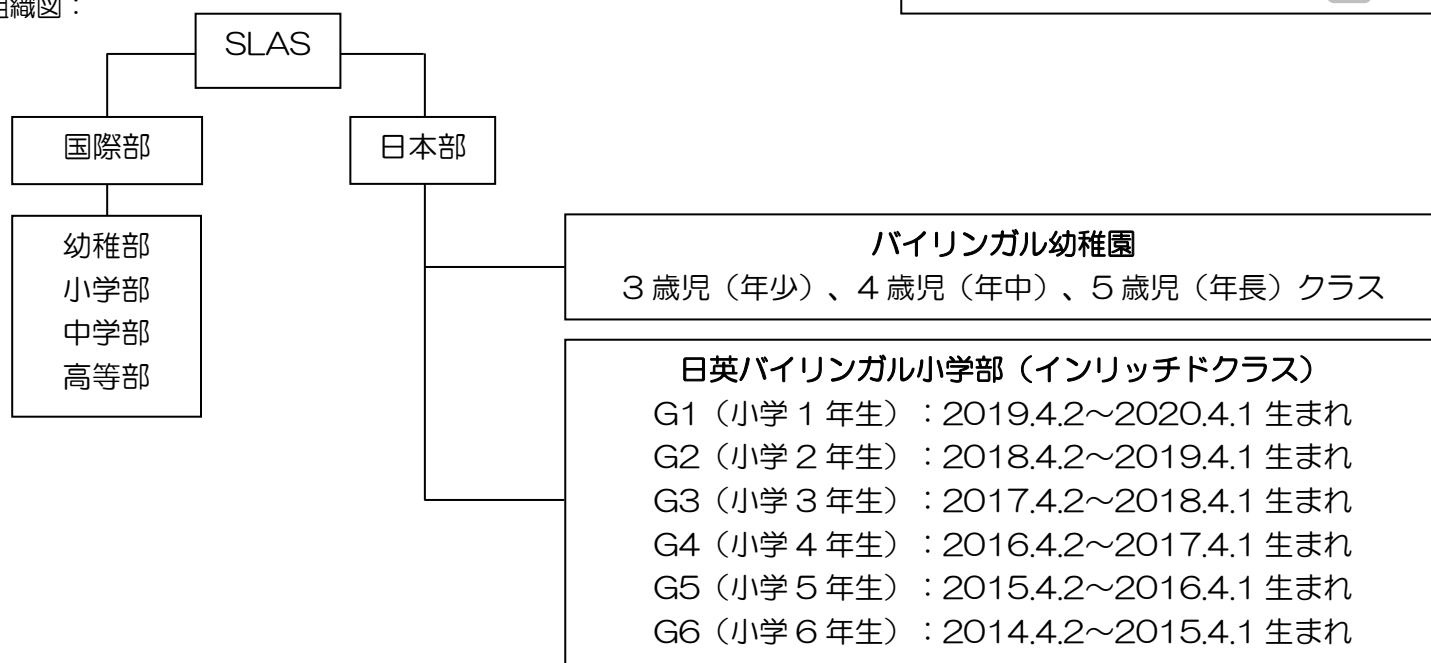
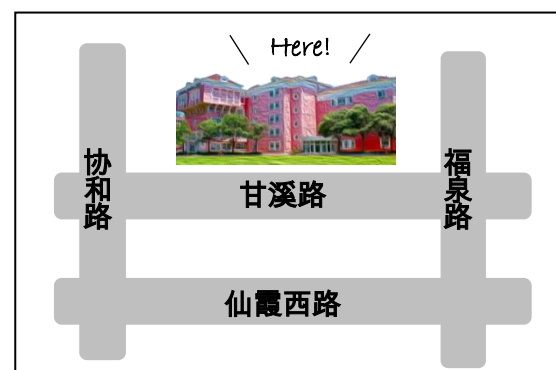
所在地：上海市長寧区甘溪路 580 号 電話 021-6238-9853

最寄り駅：地下鉄 2 号線 淞虹路駅より徒歩 10 分
121 番バス終点駅となり
141 番バス福泉路甘溪路駅より徒歩 3 分

HP: lasjapan.com

Mail: lasjapan@laschina.com

組織図：



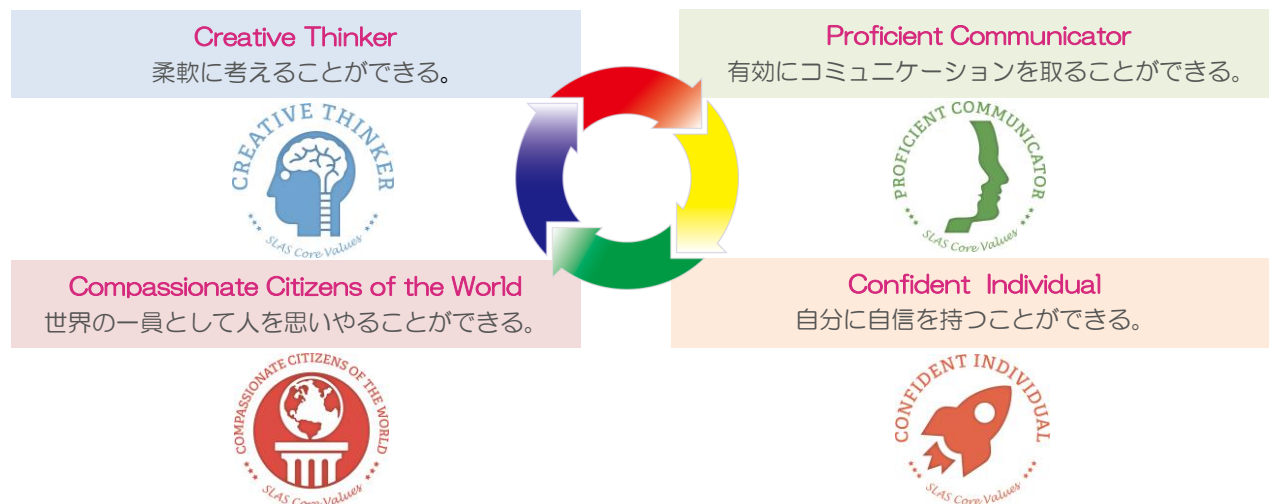
※2025 年 10 月現在 日英バイリンガル小学部（インリッチドクラス）全児童数 147 名

教育目標 SLAS Mission Statement

SLAS は、知識、身体面、文化そして社会性の発達に焦点を当てた学びの機会を提供することを使命と考えています。自立、問題意識、協力、挑戦などの面を伸ばしていけるようバランスの取れたアプローチ方法を活用し、児童生徒がそれぞれ自分の可能性を見出していけるよう促してまいります。

Core Values

SLAS では、国際的な感覚を身に付けた児童・生徒の育成を目標とし、以下の4つのコアバリューを掲げています。



日々の生活や授業の中で、常にこれらのコアバリューを意識できるよう、各クラスでは定期的に自己を振り返るリフレクション活動を実施しています。

また、児童・生徒が客観的に自らの成長を見つめられるよう、教員による評価も併せて行っています。

インリッチドクラスとは

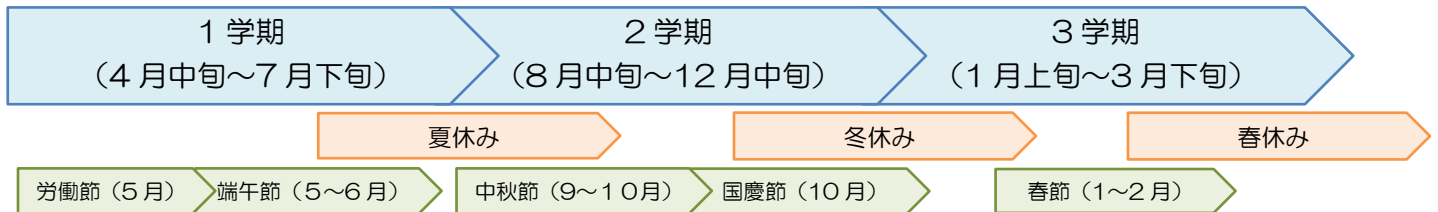
日英バイリンガル小学部（インリッチドクラス）は、アメリカンスクール内にある、主に日本人むけの小学部で、アメリカンスクールならではの特色を取り入れながら、国際的な感覚を身に付けられる環境を整えています。「豊かにする・強化する」という意味の「インリッチド（Enriched）」。その言葉の意味のとおり、インリッチドクラスでは子どもたちの知識や経験、人間性をより豊かにするプログラムを取り入れています。

インリッチドクラスでは、日本の公立小学校で必修化となった「英語科」の授業を毎日95分実施しております。また、英語で他教科を学ぶ「イマージョンプログラム」を取り入れています。P.E.、Music、Art、Computer、Danceのイマージョンプログラムを通じて、小学校で習得すべき内容を身に付けながら、英語力の向上を目指します。さらに、国際部主導の学校イベントに参加することで、国際的な価値観や文化に触れ、より国際的な感覚を身に付けます。

一方で、日本人としてのアイデンティティを重視しており、英語の授業時間以外では日本の学習指導要領をベースとした授業を日本語で行います。また、入学式や卒業式、運動会、校外学習、学習発表会などの学校行事も実施しています。

学校生活

■年間スケジュール（3学期制）



■登下校

登校時間・・・7：40～8：00 下校時間・・・15：50

自己送迎：登校時7：40～8：00/下校時15:30～15:45までに校門にお越しください。

（※朝は8:00以降に登校された場合は遅刻となります）

スクールバス：国際部と共同のバスに乗車します。バス停につきましては別途お問い合わせください。地域によってはスクールバスが通らない場所もございます。その場合は最寄りのバス停までお越しいただくか自己送迎をお願いします。

放課後：全員帰宅します。児童は学校に残ることができません。

国際部主催のアフタースクールに参加することができます（別途費用）。

■給食

給食は外部ケータリング会社が学校のキッチンにて調理したものを、カフェテリアでクラスごとに座って食べます。

※児童数増加により2026年度より教室で給食を食べる可能性もあります。

■おやつ

午後のおやつの時間にパンやクラッカーなどを食べます。

※おやつの提供は給食を注文している児童のみです。

給食を注文していない家庭はご家庭からおやつを持参することが可能です。

■服装

SLAS指定のポロシャツ、フーディ、カーディガン、セーター、アウターを着用します。体育（P.E.）のある日はP.E.服を着用します。ズボン（またはスカート）は無地の黒・紺・ベージュ・濃紺色のデニムであれば私服を着用して構いません。詳細は入学手続き時にお知らせいたします。



ポロシャツ
（青/白、長袖/半袖）



ズボン・スカート
（私服OK。
ただし色指定あり）



P.E.服



フーディ
（グレー/黒）

■学習

日本の学習指導要領をベースとした指導を行っています。全学年毎日 45 分×7 時間授業です。

- ❖ 国語・算数・社会科・理科・生活科・家庭科・道徳・学級活動・・・海外子女教育振興財団より配付される海外子女用教科書を使用し、文部科学省の定める教員免許状を有する日本人教員が日本語で指導します。
- ❖ 英語・・・外国人英語教員が指導し、95 分の授業を行います。国際部と同様に DRA（対面によるリーディングテスト）、MAP テスト（コンピュータを用いた習熟度確認テスト）を定期的実施し、児童は自身の英語レベルに応じたクラスに振り分けられます。（※児童数により、複数学年を併せてレベル分けします）
- ❖ スペシャルクラス（P.E.、Music、Art、Computer、Dance）・・・実技教科は専科教員が英語で指導するイマーションプログラムとなっています。授業は国際部のカリキュラムに則して行われます。日本とは異なる視点や考え方を学ぶとともに、多種多様な英単語や言い回しを聞いたり話したりすることで、より実践的な英語に触れることができます。
※6 月～7 月は国際部の休暇に伴い、日本人教員が日本語で、日本の学習指導要領をベースとした体育、図画工作、音楽などの授業を指導します。

■宿題・家庭学習

国語（漢字や音読）、算数（計算など）といった宿題のほか、英語のスプリングや、アプリを用いたリーディングなどの英語の宿題が毎日課されます。学習時間については、日本語の宿題が学年×10 分/日、英語については最低でも 30 分/日を目安にしてください。

■参考時間割（2025 年度 G1A クラス基本時間割）

		Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	8:25～9:10	国語	国語	国語	国語	国語
2	9:15～10:00	Dance	Computers	Music	P.E.	Art
3	10:10～10:55	算数	音楽/図工	算数	音楽/図工/生活	算数
4	11:00～11:45	学活	算数	国語	算数	国語
ランチタイム/昼休み						
5	12:55～13:40	English	English	English	English	English
6	13:45～14:30	English	English	English	English	English
7	14:35～15:20	国語	体育	生活	道徳	学活

■評価

- ❖ 学期末に通知表を配付します。（年 3 回） G1 の 1 学期のみ 2 段階評価。それ以降は 3 段階評価。
- ❖ 英語の授業についての成績も別で配付します。
- ❖ 翌年度初めに図書文化社の NRT テスト（全国標準学力検査）を実施し、その段階での学力を測ります。

■Gradelink

英語（Reading と Writing）の成績や学習状況は Gradelink というアプリにて、確認することができます。また、成績や行動の様子に関する情報の更新があったときにメールによる通知を受け取る機能もあり、成績などで質問がある場合は、英語教員にメールで直接お問い合わせすることが可能です。

■教科担任制

本校では、児童一人ひとりの学びをより深め、学力の向上を図ることを目的として、教科担任制を導入・実施しています。教科の専門知識を持つ教員や、教材研究を重ねた教員を各教科に配置することで、指導の質を高め、児童の理解度をより確実なものにしていきます。

担任、教科担任の教員同士が密に連携することで、各教科の学習進度や季節ごとのイベントに合わせた学習を取り入れたり、クラスの児童一人ひとりの理解を深めたりしながら、従来の「教科横断的な学びの視点」や「指導の一貫性」についても留意しています。

また、多面的な児童理解につながるよう、ランチタイムや昼休みの時間、全校集会など、生活面においても複数の教員が児童と関わるような学校運営を行っています。児童を理解できる教員・児童にとって相談できる教員が増えることにもつながり、学校全体で児童一人ひとりを温かく見守る環境づくりを進めています。

なお、G1、G2においては、学級担任制を基本とし、一部教科では「担任＋教科担任」の体制でより手厚い指導を行っています。

■ICT 教育

2019年に文部科学省より提唱されたGIGAスクール構想に則り、2024年度2学期より、ICT※を活用した授業を実施しています。 ※ICT…ネットワーク通信を利用した情報や知識を共有・活用するための技術

GIGAスクール構想とは、小中学生の児童生徒が1人1台の学習用端末と高速ネットワークを学習活動の中で活用することで、特別な支援を必要とする子どもを含め、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育環境の実現を目指す取組のことであります。

本校の子どもたちにもより充実した学習活動を提供し、これからの時代のニーズに対応することができる子どもを育成したいと考えています。ICTを活用した授業は、子どもたちの学びが効率化され、学習活動の内容を深く、質をより高く、充実したものにするのを狙いとしているもので、授業のすべてを学習用端末を使って行うという性質のものではありません。

※Englishの授業は国際部の指導内容に則り授業を行っていますため、現時点ではICT教育の対象外となっています。

1年生の1学期よりICTを活用した授業を展開します。

入学前に下記必要機器をご家庭でご準備いただくようお願いします。

① iPad 端末

新たにご購入いただく場合は、「第10世代以降、128GB以上」のものを強く推奨いたします。現在ご家庭で使用されている機種でも問題ございませんが、別添資料でご紹介しているアプリがダウンロード可能かご確認ください。

② キーボード

③ タッチペン

④ 有線イヤホン

⑤ iPadと周辺機器を入れるかばん



■Student of the Month

月に一度、各クラスで Core Values（※Page1 参照）の観点で特に活躍した児童を選び、表彰しています。Student of the Month (SOM) に選ばれた児童には賞状とバッジが授与されます。

■ハウス活動

入学後、国際部の学生とインリッチドクラスの児童は「Red Lynx」「White Tigers」「Silver Snow Leopards」「Black Lions」の4つのハウスのいずれかに所属します。

ハウスとは、日本でいう縦割り班のようなものです。異年齢集団活動を通して、以下のような態度を養うことを目的としています。

- ・ Community spirit コミュニティ精神
- ・ Forging staff-student relationships 教師と児童の関係を築く
- ・ Core Values コアバリュー
- ・ Builds competitive teamwork チームワーク力の向上

Jogathon や Sports Day など国際部との合同イベントにおいては、ハウス同士で競い合います。一年を通してハウスポイントが加算され、国際部の年度末に優勝したハウスのパーティーが開催されます。毎週金曜日はハウス T シャツを着用して登校することを推奨しています。

■アフタースクール（別途費用）

本校では期間ごとにアフタースクールを開講しており、インリッチドクラスの児童も参加できます。基本的に英語での指導となりますが、中国語や日本語などの言語系のクラスについては、その言語で指導しています。

- ❖ 開講時間・・・月～木の 15:50～16:50 です。開講科目は期間、曜日などにより異なります。
- ❖ 開講科目・・・20種類以上の様々なプログラムがあります。
 - 運動系（バスケットボール、サッカー、スポーツクラブ、ヨガ、ズンバなど）
 - 文化系（折り紙、工芸、コンピューター、吹奏楽、数学オリンピック、チェス、クッキングなど）
 - 言語系（中国語、英語、スペイン語など）

※参加しない児童は通常時間に帰宅します。学校に残ることはできません。

※定員に達した場合は抽選となり、ご参加いただけない場合がございます。

※料金は開講科目ごとに異なります。

※アフタースクール専用のバスで帰宅します。

※G1 は 2 学期から参加可能です。

■KIOSK

国際部 PTA では、日本・中国・韓国・国際の4つのコミュニティごとに週替わりで KIOSK を開催しています。

KIOSK では寄付で募ったお菓子や PTA が準備した食品や飲み物・文具などが販売されており、児童たちは各国の文化を感じながら自由に買い物を楽しむことができます。売り上げは PTA の予算として計上され、学校の子どもたちのために使われます。G1 は 2 学期から参加します。

一年間のイベントの一例

4月	入学式 一学期始業式 Sports Day	10月	Fall Family Festival Jogathon Halloween Party
5月	House Winner Party 一年生を迎える会 International Festival	11月	入学説明会
6月	運動会	12月	Christmas Concert 二学期終業式
7月	一学期終業式	1月	三学期始業式
8月	二学期始業式	2月	学習発表会 6年生を送る会
9月		3月	卒業式 修了式

その他、身体測定、全校集会、避難訓練、授業参観、個人面談、クラス懇談会なども実施しています。

※各種イベントの開催・時期については変更になることがあります。

■国際部と合同の学校行事

- ❖ Sports Day：国際部と合同の行事です。各ハウス（縦割りで編成されたグループ）ごとにレースをして点数を競い合いながら、体を動かす楽しさを味わいます。
- ❖ House Winner Party：ハウス活動の最終結果が発表され、優勝したハウスのパーティーが開催されます。
- ❖ International Festival：国際部の年度末に開催。国際色豊かな学校全体のお祭りです。
- ❖ Fall Family Festival：国際部の行事で、秋の家族の集いをテーマにしたお祭りです。
- ❖ Jogathon：コアバリュー育成と、学校への寄付を募るイベントで、ハウス活動の一環として行われています。
- ❖ Halloween Party：好きな衣装を着て仮装行列に参加したり、ゲームをしたりするお祭りです。
- ❖ Christmas Concert：冬に行われる歌と踊りの発表会です。

■日本部の学校行事

- ❖ 入学式・卒業式
- ❖ 始業式・終業式
- ❖ 運動会：ハウスをもとに紅白組に分かれ、各学年の徒競走や学年プログラム・全体プログラムを行います。
- ❖ 学習発表会：一年間を通してクラスで学んだことや取り組んだことをもとに各クラスで発表を行います。
- ❖ 校外学習：全校あるいは学年ごとに、社会科見学や遠足を実施しています。

■そのほかの活動

- ❖ 宿泊活動や修学旅行はPTA主催の活動として行われます。

学用品について

◎の付いているものは学校で購入可能です

【毎日持参するもの】

通学かばん（リュックサック可）、学習ノート、筆記用具、下敷き、iPad 端末 及び周辺機器、自由帳（G1 必須）ハンカチ、ティッシュ、水筒、連絡袋（学校より支給のクリアファイル）、宿題袋（学校より支給のピンクファイル）



鉛筆5～6本（低学年B以上、高学年HB以上）
赤青鉛筆1本・硬筆用鉛筆1本（4Bまたは6B）



水またはお茶。首に掛ける形状のものが望ましいです。夏（6月～10月）はスポーツドリンクも許可しています。

【教科書】

教科書は学校から支給されます。※在留届のご提出が必要です

※日本の幼稚園・小学校からのご入学・ご編入の方には、最初の時期のみ教科書の支給を行うことができません。

渡航前に海外子女教育振興財団へ直接お問い合わせいただき、教科書のご準備をお願いします。

※日本国籍をお持ちでない方は実費購入となります。購入希望の旨、あらかじめお知らせください。

【学校に常備するもの】

◎紅白帽子、手提げかばん、はさみ、のり、色鉛筆（12色以上）、クレヨン（16色以上）、雑巾2枚
USBメモリ（16GB以上）、◎バレエシューズ（G1のみ・白色）◎ダンスシューズ（G2～G4）、
※紅白帽子、手提げかばんは週末持ち帰ります。

【雨天時の備え】

雨天に備え、かばんの中にレインコートや傘をご用意ください。

急な雨天時、雨具が無い場合は学校からレインコートが支給され、代金を当日ご請求いたします。

【学習ノートについて】

以下を参照のうえ、授業で使用するノートのご準備をお願いいたします。

※担任や教科担当、学年・児童の実態に応じて、ノートの追加や調整をお願いする場合がございます。

※「」内の表記は日本人学校で使用しているノートと同じものを指します。

	国語	算数/理科/社会	漢字練習
G1	7×10マス「あさがお」	横版7マス（1冊目）、「パンダ」（2冊目以降）	84字詰
G2	10×15マス「ひまわり」	縦版11×16マス「パンダ」	
G3	12×18マス	5ミリ方眼「とら」	
G4	「はくもくれん」		
G5	12行「さくら」		
G6			
			120字詰

【学年別で用意するもの】

G1	◎鍵盤ハーモニカ、◎鍵盤ハーモニカ用ホース	
G2	◎鍵盤ハーモニカ、◎鍵盤ハーモニカ用ホース、水彩絵の具セット（12色以上）	
G3	G3以上は右記のものもあわせてご用意願います。	◎鍵盤ハーモニカ、◎鍵盤ハーモニカ用ホース（G4まで） 水彩絵の具セット（12色以上）
G4	◎ウクレレ	分度器（目盛りが読み取りやすいもの）、 コンパス（鉛筆タイプのもが望ましい）、 書道セット・半紙、ソプラノリコーダー（ジャーマン式）
G5	エプロン・三角巾、裁縫セット	国語辞典・漢字辞典（任意購入）
G6	◎オーケストラの楽器 （学校で選択し各家庭で購入）	

【その他】 縄跳び

出願方法

■2026年4月より入学希望の場合

2025年10月17日（金）～10月31日（金）願書受付（詳細は別途、募集要項をご確認ください）
後日二次募集を行う場合があります。その際はHP・SNS等で告知します。

■2026年5月以降入学希望の場合

学籍に空きがあれば途中入学可。詳細はお問い合わせください。

■入学面接・試験

入学希望者は全員、対面にて面接と試験を受けていただきます。
オンラインには対応しておりません。

■合否について

2026年4月ご入学希望の方は、2025年12月10日（水）にHPにて入学確定者を発表いたします。
2026年5月以降ご入学希望の方は、面接・試験実施後に合否のご連絡をいたします。

■ウェイティングについて

入学を希望されるクラスに空きが無い場合、ウェイティングリストへの登録が可能です。
願書には有効期限があります。年度をまたいでウェイティングされる場合は、次年度も忘れずに出願してください。
入学希望時期によっては、ウェイティングの順序が前後する場合がございます。
ウェイティング状況について、学校からの定期的な状況報告は行いませんので、必要に応じてお問い合わせください。

空きが出ましたら、願書にご記入いただいている連絡先（電話またはメール）にご連絡させていただきます。一週間を限度とさせていただきます、連絡が取れない場合は、次にお待ちの方へ面接・試験のご案内をさせていただきます。願書記載事項に変更がありました場合は速やかにお知らせいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

■出願料のお振込先

銀行名	Fubon Bank Hong Qiao Sub-Branch 富邦華一銀行虹桥支行		
住所	88 East RongHua Road, Changning Shanghai 201103, P.R.C	電話番号	(8621) 2029-2888
	上海市荣华东道 88 号 201103		
A/C Name	上海李文斯顿美国外籍人员子女学校	RMB A/C	50100001100004085
人民元口座名		人民元口座番号	
A/C Name	Shanghai Livingston American School	USD A/C	50100001200004087 ※法人からはドルでの お振り込みはできません
ドル口座名		ドル口座番号	
Remark	(幼稚園) JPK+お子さまのお名前 (ローマ字)	SWIFT	FSBCCNSH
	(小学部) JPE+お子さまのお名前 (ローマ字)		

入学時の提出書類について

入学確定後の事務説明の際には、以下の書類をご提出ください。

- ① パスポートの写真ページ及び居留許可証のページのコピー…ご入学されるお子さまとご両親の分
- ② 境外人員臨時宿泊登記単のコピー…ご入学されるお子さまとご両親の分
- ③ 上海市の外国人専科証または就業証のコピー…上海で就労している保護者の分
- ④ 戸籍謄本のコピー
- ⑤ ご両親のIDカード用顔写真 各1枚ずつ（データでの提出可）

【ご編入の場合】在学証明書（厳封）、指導要録の写し（厳封）、児童生徒健康診断票（厳封）
その他、在籍校からの引継ぎ書類

年度途中で日本からご編入される方は、渡航前に海外子女教育振興財団より海外子女用の教科書を受領してください。

二重国籍の方など、書類についてご不明な点がございましたら日本部事務（lasjapan@laschina.org）までお問い合わせください。

費用について ※新年度や年度途中、費用や制度変更の可能性があります

【出願時：全学年共通】 出願料 500 円

【入学後：全学年共通】

入学金	学費※1	バス代	給食費
1,000 円	10,794 円/月 ※テクノロジー費、在籍料を含みます	1,600 円/月	585 円/月
面接と試験に合格された後、期日 までにお振込みいただきます。	その他費用：制服代、教員教材費、行事交通費、行事衣装代、MAP テスト代※2 など		

※1：学費には学籍確保料を含んでいます。基本的には月々の学費をお支払いになっている方のみ学籍を確保させていただきます。
※2：学期ごとに行う英語のオンライン能力試験です。入学、編入時期にかかわらず、1年分（550 円）をお支払いいただきます。

注意事項：新年度や年度途中、項目や金額が変更される場合がございます。予めご了承ください。
天災や疫病の流行など、本校の責任外による休校につきましては返金の対象外となります。

■割引制度

- **奨学金割引制度**：本校では会社の手当によって以下のように奨学金制度（割引制度）を設けています。
- ① 全額自己負担の場合…学費を 30%免除（自己負担額 7,556 円/月額）
 - ② 会社からの手当が学費に対して 1～30%の場合…学費自己負担分を 25%免除
例：会社からの手当が 2,000 円→残り 8,794 円×75%=6,596 円（自己負担額）
 - ③ 会社からの手当が学費に対して 31～60%の場合…学費自己負担分を 20%免除
例：会社からの手当が 4,000 円→残り 6,794 円×80%=5,435 円（自己負担額）

※割引対象は学費のみ、バス代・給食費等は割引対象外です。

◆奨学金申請書類◆①学費に関する負担証明書（入学説明会で配布）②個人事業主の方は営業許可証のコピー
※全ての書類が揃わない場合、奨学金割引の対象外となる場合がございます。

- **きょうだい割引制度**：ごきょうだいのどちらか 1 人の保育料または学費を 6%割引 ※奨学金割引制度と併用可

■納入時期

- 第一期（学費・バス代・給食費）・・・4月納入（在園児・在校生は3月）
 第二期（学費・バス代・給食費）・・・6月納入
 第三期（学費・バス代・給食費）・・・9月納入
 第四期（学費・バス代・給食費）・・・12月納入

■支払方法

銀行振込	学費・バス代・給食費・アフタースクール代 ※発票の発行が可能です
現金	制服代、教材費、雑費、アフタースクール代 など ※制服代、アフタースクール代は発票の発行が可能です。それ以外は収据が発行可能です。

■対応通貨

人民元またはアメリカドル ※外貨管理局からの通達により法人からのアメリカドルでのお支払いはできません